## 無料修理規定

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理又は交換をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。ただし消耗品・付属品は除く。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
3.ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
4.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
（ホ）一般家庭以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷。
（ヘ）本書の添付がない場合。
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
（チ）持込修理の対象商品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。
5.本書は日本国内での使用においてのみ有効です。
6.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
**●消耗品・付属品は保証の対象外です。**

修理メモ

---

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにお問い合わせください。

### récolte® レコルト コードレス ハンディブレンダー 保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書上記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票上記に記載しております。

| 保証期間 | お買い上げ日より 本体1年間 | お買い上げ日 | 年 月 日 |
|---|---|---|---|
| お客様<br>ご住所 〒 －<br><br>お名前 様<br>電 話 （ ） － | | 販売店<br>住所・店名<br><br>電話 （ ） － | |

ウィナーズ株式会社
製品についてのお問い合わせは下記まで
カスタマーセンター TEL.03-6662-7100 受付時間 10時～12時／13時～17時（土日祝日を除く）
住所 〒125-0062 東京都葛飾区青戸4-18-12 ソーケンビル4F

**This product is for use inside Japan only. Do not use outside Japan.**
This warranty is valid only in Japan.

BA-RHB2-01-2208

récolte®

# Cordless Handy Blender

レコルト
コードレス ハンディブレンダー
RHB-2

## 取扱説明書

この度はレコルト コードレス ハンディブレンダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

**This product is for use inside Japan only.**
**Do not use outside Japan.**

**製品についてのお問い合わせは下記まで**

**カスタマーセンター**
**TEL.03-6662-7100**
**【受付時間】**
**10時～12時／13時～17時（土日祝日を除く）**
**【住所】**
**〒125-0062**
**東京都葛飾区青戸4-18-12 ソーケンビル4F**

INDEX


安全上のご注意 ---------- 1-5
初めてご使用になる際、
またはしばらく使わなかったときに ------ 5
各部（パーツ）の名称 ---------- 6
操作部 ---------- 7
充電のしかた ---------- 8
調理できない材料 ---------- 9
使用方法 ---------- 10-12
お手入れのしかた ---------- 13-14
廃棄時の充電池の外しかた ------- 15-17
リチウムイオン電池について ---------- 17
故障かな?と思ったら ---------- 18
仕様 ---------- 18
無料修理規定／保証書 ---------- 裏表紙

## 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 |
| ⚠ 注意 | この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

**お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**

- 禁止：この表示は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
- 指示：この表示は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
- 注意：この表示は、注意を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

### ⚠ 警告

分解禁止

**◆改造・分解・修理をしない。**
火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店または、カスタマーセンターにご相談ください。

濡れ手禁止

**◆濡れた手でUSBケーブルを抜き差ししたり、操作しない。**
感電・けが・故障の原因。

水濡れ禁止

**◆本体・充電台を水につけたり、水をかけたりしない。**
火災・感電・ショート・故障の原因。

禁止

**◆専用のパーツ以外は使用しない。**
故障・けがの原因。

**◆子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで充電・保管しない。**
感電・けが・やけどの原因。

**◆USBケーブルは破損したまま使用しない。USBケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。**
断線・故障の原因。



禁止

**◆倒したり落としたり、ぶつけるなど、本体に強い衝撃を与えない。**
故障の原因。

**◆充電中にお手入れをしない。**
火災・感電・けが・やけどの原因。
お手入れをする際は必ずUSBケーブルを充電台から抜いてください。

必ず行う

**◆充電時は必ず付属のUSBケーブルを使用する。**
発熱・発火・動作不良の原因。

**◆充電時は「DC5V/2A」の電源を使用する。**
発熱・故障の原因。

**◆変形・破損などの異常や故障と思われる状態では使用を中止する。**
火災・感電・けがの原因。

**◆以下の場合は使用を止め、当社の点検・修理を必ず受ける。**
・製品に不具合、損傷がある。
・製品を床に落とした。
・製品が焦げ臭い、発煙する。
カスタマーセンターに点検・修理を依頼してください。

**◆異常を感じた場合（焦げ臭い、発煙など）は、USBケーブルを抜き、充電を中止する。**
火災・感電の原因。

**◆USBケーブルは挿入口の奥までしっかり差し込む。差し込みがゆるい場合は使用しない。**
感電・ショート・発火の原因。

**◆内蔵の電池から漏れた液体が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに大量の水道水などのきれいな水で洗い流す。目に入った場合はこすらずに水で洗い流し、至急医師に相談する。**
皮膚に障害・目に障害や失明を起こす原因。
**▶直ちに医師の治療を受けてください。**

**◆内蔵の電池が液漏れしたり異臭がするときは、直ちに火気から遠ざける。**
漏れた電解液に引火し、破裂・発火の原因。

## ⚠注意

禁止

**◆不安定な場所、滑りやすい場所、濡れている場所では使用しない。**
転倒、落下などによる破損・故障やけがの原因。

**◆ブレードが完全に停止するまでは、調理中の容器を移動させたり、ブレードを容器の外に出さない。**
けがの原因。

**◆業務用として使用しない。**
変形・故障の原因。

**◆この取扱説明書に記載のない目的・方法で使用しない。**
けが・事故の原因。

**◆材料または水などの液体を入れないで動作させない。カップを使用する際はMAXラインを超える量を入れて動作させない。**
故障の原因。

**◆60℃以上の熱い材料をカップに入れて調理しない。**
破損・やけどの原因。

**◆加熱調理中の鍋の中で使用しない。**
故障・やけどの原因。

**◆電子レンジやオーブン、食器乾燥機、食器洗い乾燥機に入れない。**
変形・故障の原因。

**◆屋外で使用しない。**
故障の原因。

**◆ブレードは鋭利なため直接触らない。**
けがの原因。

**◆カップの中に調理できる材料以外入れない。**
けが・故障の原因。

**◆割れたり、ヒビが入ったカップは絶対に使用しない。**
けが・故障の原因。

**◆物をのせたり、落下しやすい所に置いたりしない。**
発熱・発火・感電・けがの原因。

**◆使用中にお子様やペットを側に近づけない。**
けが・転倒・故障の原因。



禁止

**◆水のかかりやすい場所では使用・充電・保管しない。**
火災・感電・変色・変形の原因。

**◆酸性やアルカリ性の洗剤を使わない。**
破損・故障の原因。

**◆直射日光・雨が当たる場所に置かない。**
発熱・発火・漏電・故障の原因。

**◆調理以外の用途に使用しない。**
火災の原因。

**◆ストーブやガスコンロなど熱源の側や、引火性ガスのある場所で使わない。**
発火・火災・爆発・変形の原因。

**◆本体のみで使用しない。必ず専用のパーツを本体に取り付けて使用する。**
けが・故障の原因。

**◆本体側の接続部を触らない。**
けが・故障の原因。

**◆割れる恐れがある容器でブレンダーを使用しない。**
容器の破損・けが・事故の原因。

**◆各接続部の隙間にピンや金属物などの異物を入れない。**
感電・けがの原因。

---

必ず行う

**◆材料が多すぎたり、ブレードやカップ内側に張り付くなどで、動作が止まった、空転する、本体が熱くなった場合は直ちに使用を中止する。**
故障の原因。

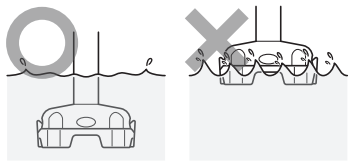
**◆5～35℃の湿気やほこりの少ない場所で充電・保管する。**
発熱・発火・感電の原因。

**◆5～35℃の場所で使用する。**
発熱・発火の原因。

## ⚠注意

必ず行う

**◆ブレンダー使用時に材料が飛び散らないように注意する。**
液面より上で使用すると飛び散ることがあります。



**◆使用時間は定格時間（2分）以内にする。**
**短時間を連続で使用する場合でも合計の使用時間は2分以内にする。次の使用は30分以上休ませる。**
定格時間を超えて使用すると、モーターやブレードの回転部が加熱し、故障の原因。

## 初めてご使用になる際、またはしばらく使わなかったときに

■本体と充電台以外の部品は、台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗ってよくすすぎ、しっかり乾かしてからご使用ください。

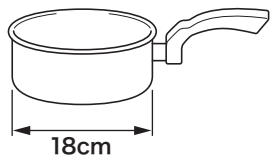
■使用前・使用後は必ず各部品の点検を行ってください。
・長期間ご使用いただきますと、ブレードに刃こぼれが発生することがあります。
・破損、ヒビ割れを発見したときは事故の原因になるため、使用しないでください。
・ブレードに損傷がある場合は使用を中止し、カスタマーセンターにご相談ください。

［チェックポイント］
●ブレードの破損、刃こぼれ、ヒビ割れはありませんか？
●シャフトが変形していたり、異物が混入していませんか？
●カップにヒビ割れや大きな傷はありませんか？
※製品上、刃部に細かい筋やザラつきがございますが、性能上問題ありません。

■材料を煮て、粗熱を取った鍋の中に入れて使用できます。
※60℃以上の材料の中には入れないでください。
**鍋底から3cm程度の高さが調理しやすい材料の量です。**

**⚠注意**
- ガラスや陶器など割れる恐れのある容器は使用しない。
- ブレンダーガードカバーを装着しないで、容器に入れて使用すると、容器に傷がつく場合があります。

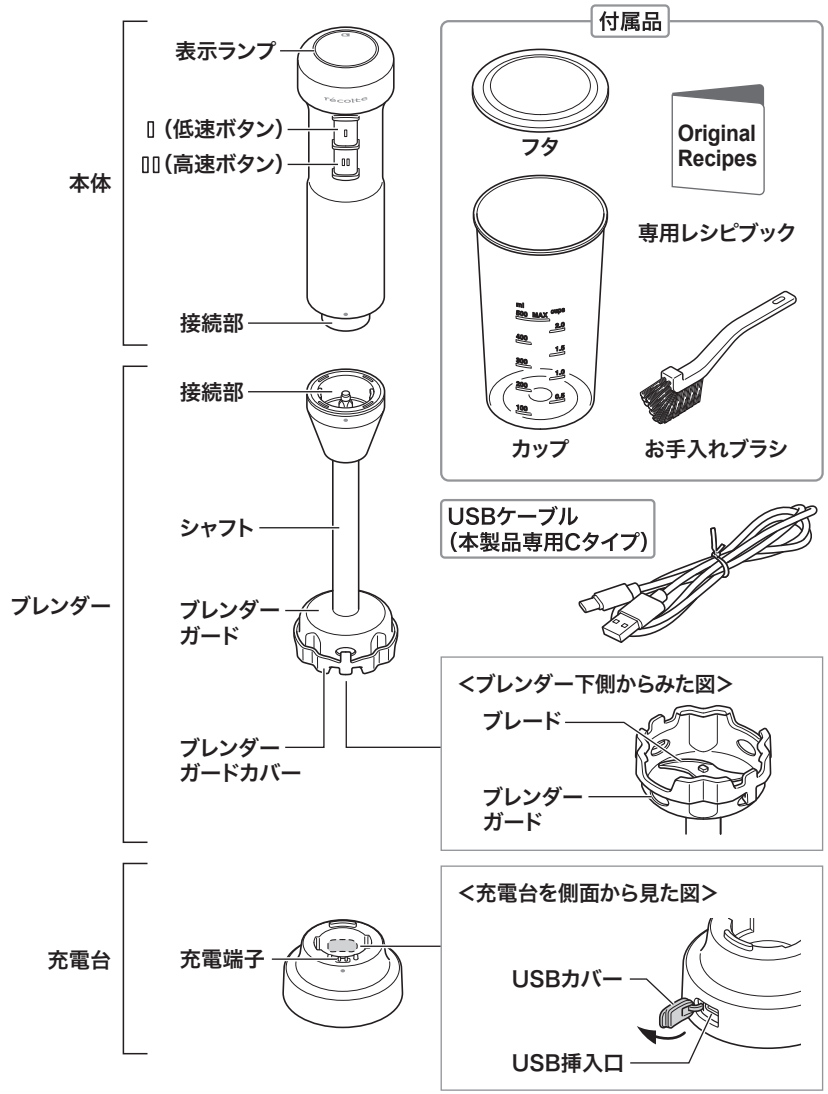
**<おすすめの鍋サイズ>**




■水分の少ない食材や、硬い食材などで撹拌しにくい場合は、付属のカップに入れ、ブレンダーガードカバーを取って使用してください。
■長期間使用しない場合は、3ヶ月に一度を目安に充電してください。
電池は徐々に放電していき、過放電により使用できなくなることがあります。

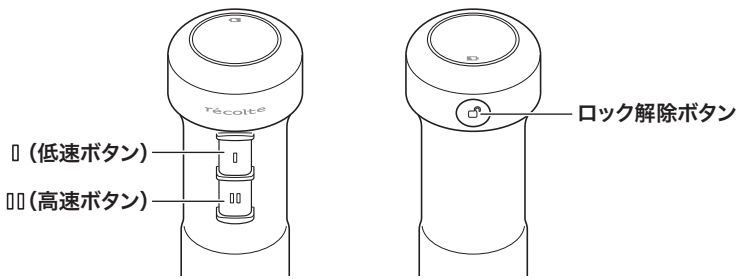
## 各部（パーツ）の名称

パーツ、付属品をご確認ください



## 操作部

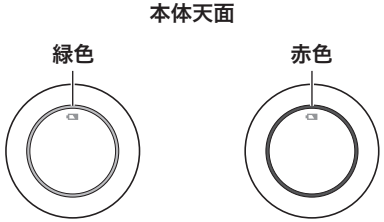
**<動作ボタン>**




| | |
|---|---|
| **▯（低速ボタン）** | 低速で動作します。 |
| **▯▯（高速ボタン）** | 高速で動作します。 |
| **ロック解除ボタン** | ロックを一定時間解除します。 |

※ロック解除ボタンを押さないと、動作ボタンを押しても動作しません。
※ロック解除から約10秒経過すると、再びロック解除ボタンを押さないと動作しません。

**<表示ランプ>**




| | |
|---|---|
| **表示ランプ** | ロック解除中・動作中は緑色に点灯します。<br>電池残量が少なくなると、赤色で点滅します。<br>充電中は赤色に点灯します。<br>充電が完了すると消灯します。 |

※調理中に過負荷がかかったり、室温が低すぎる/高すぎる環境では赤色に素早く点滅します。
材料を減らす、または適切な環境（5～35℃）で使用・充電してください。



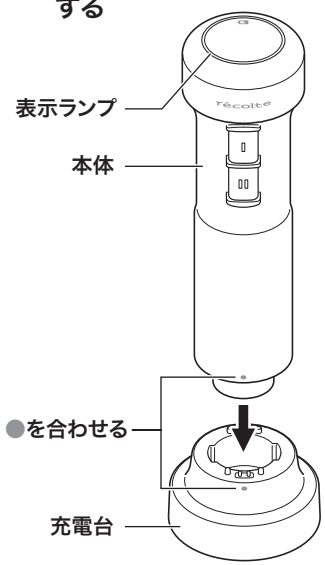
## 充電のしかた

**次のようなときは充電してください。**

・ご購入後、初めてご使用になるとき。
・長期間使わなかったとき。
・調理が終わったとき。
・ご使用中に表示ランプ（赤色）が点滅したとき。

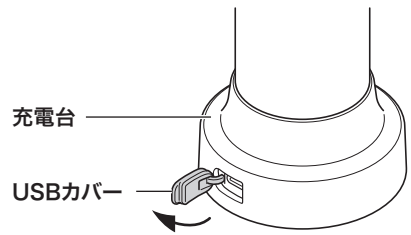
※製品仕様（充電時「DC5V/2A」）を確認してから充電してください。
発熱・故障の原因。
※充電後はUSBケーブルを接続したままにせず、必ず充電台から抜いてください。
過充電など充電池破損・故障の原因。
※本製品を接続したUSB機器の故障やデータ及びプログラムの消失など、いかなる損失も保証対象外となります。定期的にデータ及びプログラムのバックアップを行ってから接続してください。

### 1 本体を充電台にセットする



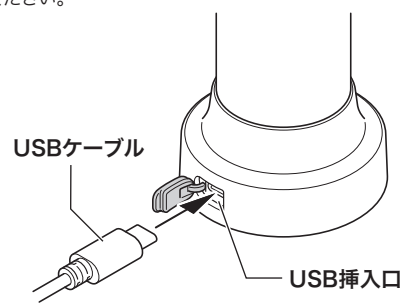

### 2 充電台のUSB挿入口のUSBカバーを外す

**<充電台を側面からみた図>**




### 3 充電台のUSB挿入口にUSBケーブル（本製品専用Cタイプ）を接続する

表示ランプが赤色に点灯するまでしっかり差し込んでください。



## 調理できない材料

【硬い材料・乾燥した材料】

クラッシュアイス、市販の硬い氷／冷凍食材、冷凍した食材
米／コーヒー豆／乾燥野菜／ドライフルーツ／乾物などの硬いもの(乾燥大豆、煮干し、干ししいたけなど)
乾燥したパン／パンや麺の生地など

【粘りけのある材料】

やまいも／もち／納豆／おくらなど

【水分のない、または少ない材料】

肉のミンチ／魚のミンチ／いか、えびなどのミンチ／繊維質の材料／こんにゃくなどの水分の少ないもの
水分の少ない、いも類・かぼちゃなどのマッシュ
※いも類・かぼちゃなどのマッシュは、水分が少ないと撹拌時にモーターに過剰な負荷がかかり、
故障や事故の原因となる場合があります。

【食材の下ごしらえ】

・2〜3㎝角に切る。
・冷凍フルーツなどの冷凍材料は半解凍、または解凍する。

【氷を使うときは】

・家庭用製氷機で作った氷(2.5㎝以下)10粒程度(100g以下)を使用できます。
・水分が少ないと氷が残る場合があります。水分を多めに入れて使用ください。
・クラッシュアイス／市販の硬い氷は使用できません。

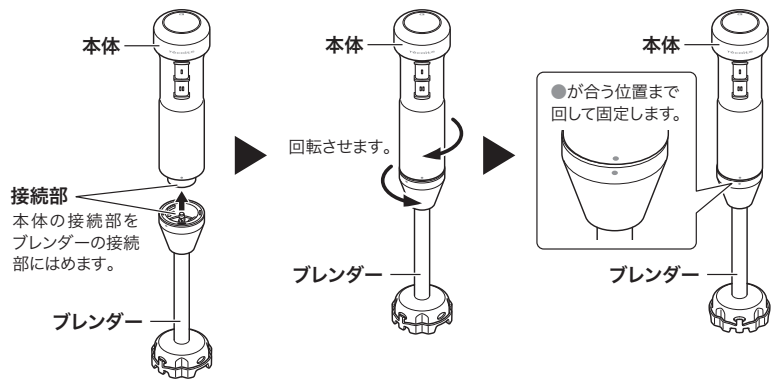


## 使用方法

基本的な使用方法について説明します。
具体的な調理手順については、付属の専用レシピブックをご参照ください。

### 1 ブレンダーを本体に取り付ける

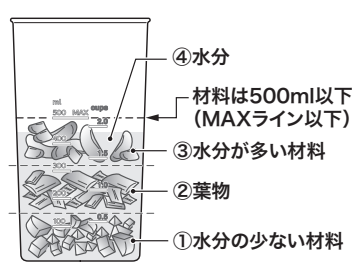
**⚠注意**
● ブレードは直接手で触らない。

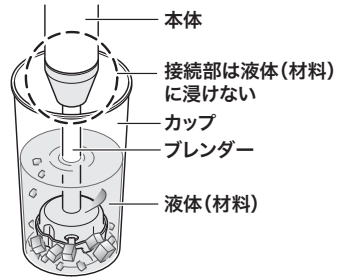



### 2 下ごしらえした材料をカップなどの容器に入れる

食材は下記の順番で、硬いものから順に入れてください。
①水分の少ない食材
ニンジン、バナナ、りんごなど
②葉物
③水分が多い材料
④水分
の順で入れてください。

**⚠注意**
● 熱い材料は冷ましてから入れる。
● ブレンダーと本体の接続部は液体(材料)に浸けないようにする。

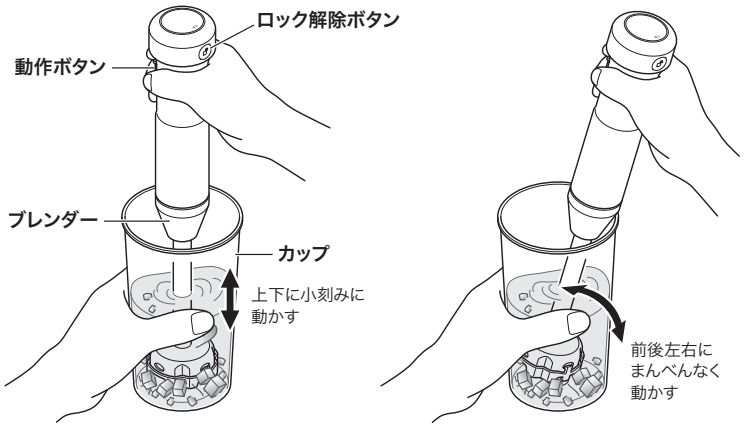


## 3 ブレンダーを容器の中にまっすぐになるように入れ、材料に押し当て、ロック解除ボタンを押し、動作ボタンを押して使用する

**固形物や粘り気のある材料や、量が多い場合はパルスプッシュ（1～2秒動作ボタンを押して、離す動作）を行い、ある程度材料を細かくしてから連続運転をしてください。**

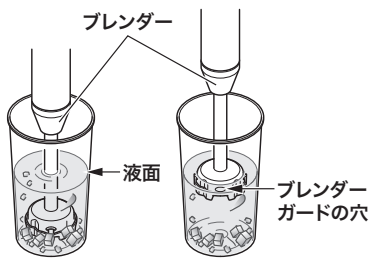
※電池残量が少ない場合、表示ランプが赤色に点滅しますので充電してください。
※動作ボタンを押している間だけ動作します。
※容器が動いたり、持ち上がったりしないように、しっかりと押さえてください。
※ブレンダーを材料にしっかりと押し当ててください。
※ロック解除ボタンを押してから、動作ボタンを押さないで約10秒間経つとロックされます。
使用するときは再度ロック解除ボタンを押してください。




### ⚠注意

- 本製品には保護装置があります。
  動作中に表示ランプが素早く点滅した、または動作が止まったときは、材料を減らしてから動作させてください。
  それでも動作しない場合は30分以上休ませてください。

※室内の温度が低すぎる／高すぎる場合も保護装置が働き動作が止まります。適切な環境（5～35℃）で使用・充電してください。




- 1回の動作は定格時間を超えて行わない。
  連続2分間動作、または合計2分間動作させたときは30分以上休ませる。
- 液体が多い場合、ブレンダーガードの穴の部分が液面より上に出ないように動かす。
  飛び散り・やけどの原因。

※使用中に止まったときは、ブレードが止まってから確認してください。
材料がはさまっていた場合、箸などを使って取り除いてください。



## 4 調理が終わったら、ブレードが止まったことを確認して、ブレンダーを容器から取り出す

## 5 取り付け時と逆の手順でブレンダーを本体から取り外す

## 6 お手入れのしかた（p.13、14）を参照し、お手入れをする

## お手入れのしかた

※お手入れをする際は必ず動作を停止し、本体からブレンダーを外してから行ってください。

### ⚠注意

- ブレードは絶対に直接手で触れない。
- ブレードは研磨しない。
- 硬いタワシや磨き粉、塩素系洗剤・漂白剤は使用しない。
  故障・劣化の原因。
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥機は使用しない。
  変形・変色の原因。
- 水分が残っていると、サビやカビが発生する原因となるため、しっかりと拭く。

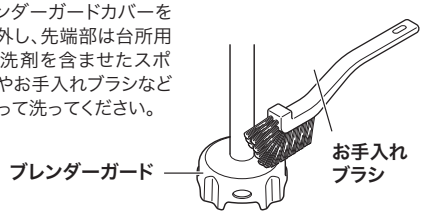
### ■水洗いできるもの

#### ●カップ・フタ・ブレンダーガードカバー

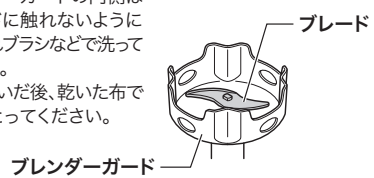
台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗い、よくすすいだ後、乾いた布で水気をとってください。

#### ●ブレンダー

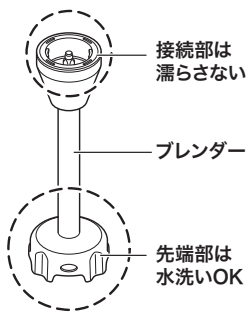
ブレンダーガードカバーを取り外し、先端部は台所用中性洗剤を含ませたスポンジやお手入れブラシなどを使って洗ってください。




ブレンダーガードの内側はブレードに触れないようにお手入れブラシなどで洗ってください。
よくすすいだ後、乾いた布で水気をとってください。

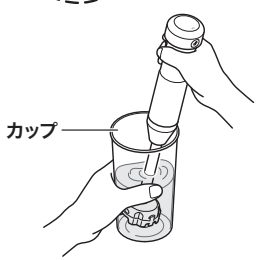



ブレンダーの接続部は水に濡らさないように注意してください。
内部に水が入ってしまったときは、よく水をきり、水分を拭きとってください。




#### <汚れが落ちにくいときは>

カップなどに水またはぬるま湯と台所用中性洗剤を少量入れ、10回ほどパルスプッシュをすると、汚れが落ちやすくなります。



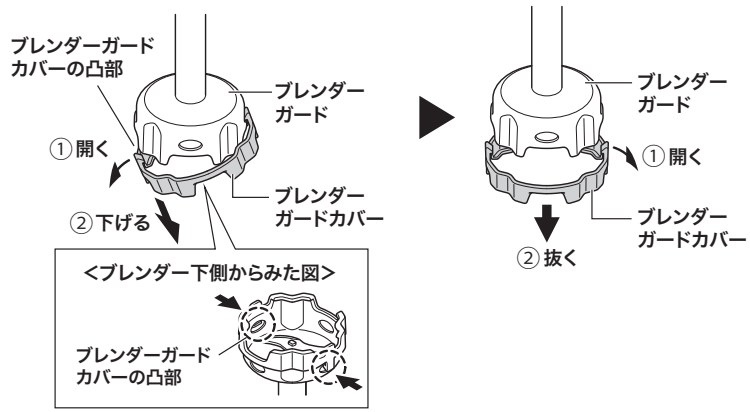

#### <色移りについて>

ブレンダーガードカバーやカップは、ニンジン・葉物等の色素が付着して変色することがあります。水洗いをしても完全に取れないことがありますが、使用上問題ありません。
使用後は早めにお手入れすると、取れやすくなります。



#### <ブレンダーガードカバーの取り外し方>

凸部分を内側から押しながらブレンダーガードカバーを開いて抜いてください。
反対方向も同様に行います。



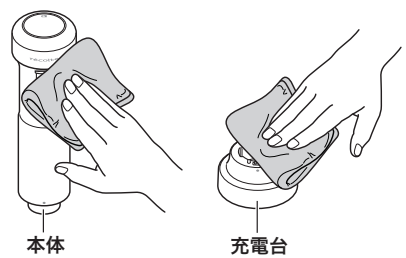

#### <ブレンダーガードカバーの取り付け方>

ブレンダーガードの形状に合わせてブレンダーガードカバーをはめ、凸部をブレンダーガードの穴に差し込みます。反対側の突起部を開きながら穴にはめ込みます。

### ■水洗いできないもの

#### ●本体・充電台

やわらかい布などに水をふくませ、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布などで水気をとってください。
※本体上部や側面をすすいだり、本体ごと水に浸け置きはできません。




### ■使用前・使用後は必ず各部品の点検を行う

・長期間ご使用いただきますと、ブレードに刃こぼれが発生することがあります。
・破損、ヒビ割れを発見したときは事故の原因になるため、使用しないでください。
・ブレードに損傷がある場合は使用を中止し、カスタマーセンターにご相談ください。

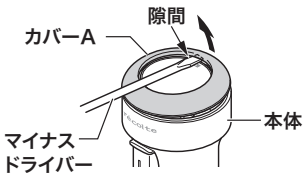
### ■保管

お手入れの後は、十分に乾燥させてから直射日光の当たらない通気性の良い場所で保管してください。

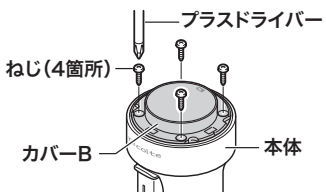
## 廃棄時の充電池の外しかた

これは製品を廃棄するための説明です。修理をお勧めする説明ではありません。
本製品はお客様による修理はできません。
製品が完全に動かなくなるまで充電池を放電させてから廃棄してください。

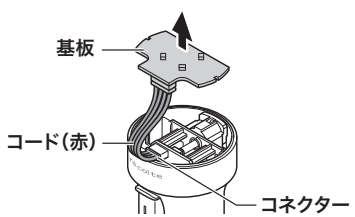
### 1 本体上側のフタの隙間にマイナスドライバーを差し込み、カバーAを外します。




### 2 ねじ（4箇所）をプラスドライバーで外し、カバーBを取り外します。

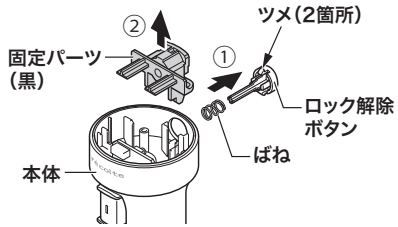



### 3 基板を取り外し、コードがついたコネクターを取り外します。

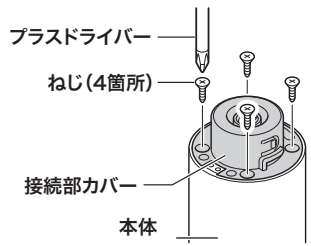



### 4 ロック解除ボタンとばねを外し、固定パーツ（黒）を取り外します。

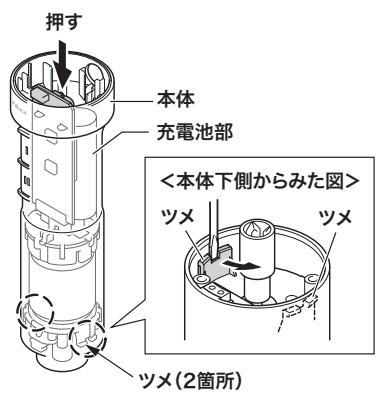
ロック解除ボタンは、ツメ（2箇所）を外して取り外します。




### 5 本体下側から、ねじ（4箇所）をプラスドライバーで外します。




### 6 本体下側のツメ2箇所を外し、本体上側から充電池部を押して、本体から取り外します。

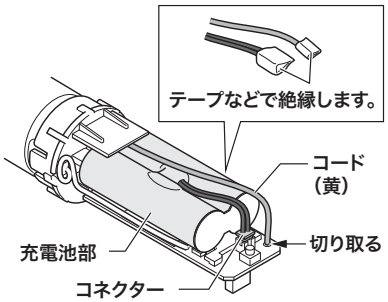



**⚠注意**

- ドライバーなどの先がとがったもので充電池部を押さないでください。

## 7 基板と充電池部をつないでいるコネクターを取り外しますv。

基板と充電池部をつないでいるコード(黄)1本をニッパーで切って取り外します。
切ったコードの切り口、コネクターにテープなどを巻き、絶縁してください。

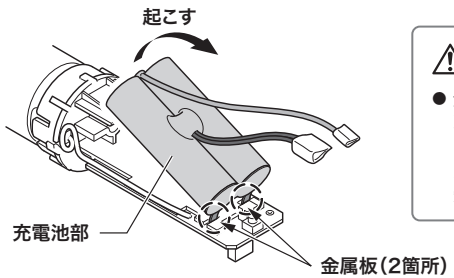



**⚠注意**

- 切ったコードとコネクターが触れ合うと、回路が短絡して発煙・発火する恐れがあります。

## 8 充電池部を起こし、電極についている金属板(2箇所)をニッパーで1箇所ずつ切り取ります。

切った部分にテープなどを巻き、絶縁してください。反対側の金属板を同様に切り取り、テープなどで絶縁してください。




**⚠注意**

- 金属板は必ず1箇所ずつ切り取り、切り取った後はテープなどで絶縁してください。
  2箇所の金属板が触れ合うと、回路が短絡して発煙・発火する恐れがあります。

## リチウムイオン電池について

**⚠注意** **本製品はリチウムイオン電池を使用しています。**
**必ず下記の注意事項を守って取り扱ってください。**
破裂・発火・けがの原因。

- ●火中に投入しない。加熱しない。火の近くや直射日光の当たる場所など、高温になるところに置かない。
- ●分解・改造をしない。釘を刺したり、踏みつけたり、強い衝撃を与えない。
- ●充電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の診断を受けてください。液が肌や服に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流して、医師にご相談ください。

**外した充電池は、リサイクル協力店へお持ちください。貴重な資源となります。**

品名:リチウムイオン電池(Li-ion)
公称電圧:DC7.4V　　容量:2,000mAh　14.8Wh
総量:1組

Li-ion



## 故障かな?と思ったら

修理の依頼をされる前に、下記内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、カスタマーセンターにご相談ください。

| 症状 | 主な原因 | 対処方法 |
|---|---|---|
| 振動や音が異常に大きい | 材料が大きすぎる<br>材料が多すぎる<br>本体とブレンダーが正しくセットされていない | 材料を小さく切る<br>材料を減らす<br>ブレンダーを正しくセットする(p.10) |
| ブレードがまわらない | 充電されていない<br>本体とブレンダーが正しくセットされていない<br>ロックが解除されていない<br>調理できない材料を使っている | 充電する(p.8)<br>ブレンダーを正しくセットする(p.10)<br>ロックを解除する(p.11)<br>調理できない材料(p.9)を確認してください |
| 本体が異常に熱い | 定格時間を超えて使用している<br>材料が多すぎる | 定格時間内で使用する<br>連続して使用する場合は30分以上休ませる<br>材料を減らす |
| 異臭がする | 本体とブレンダーが正しくセットされていない | ブレンダーを正しくセットする(p.10) |
| 使用中・充電中に表示ランプが赤色で素早く点滅する | 過負荷になっている<br>室内の温度が低すぎる/高すぎる | 材料を減らす<br>適切な環境(5〜35℃)で使用・充電してください |
| 使用中表示ランプが赤色に点滅する | 充電されていない | 充電してください |
| 煙が出る | 直ちに使用を中止し、カスタマーセンターにご相談ください | |

※ 確認後、なお異常があるときは、カスタマーセンターにご相談ください。
※ 定格時間内の動作でも、過負荷や休止時間が不十分であったり、室内の温度が低すぎる/高すぎる場合は保護装置が働き、動作が止まります。
その場合は30分以上休ませる、または適切な環境(5〜35℃)で使用・充電してください。

## 仕様

| | |
|---|---|
| 品名 | コードレス ハンディブレンダー |
| 品番 | RHB-2 |
| 電源 | 入力:DC5V/2A |
| 内蔵電池 | リチウムイオン電池 |
| 電池容量 | 2,000mAh |
| 定格時間 | 2分 |
| 充電時間 | 約2時間 |
| カップ容量 | 500ml(MAXライン) |
| サイズ | 約6.5(W)×6.5(D)×38.0(H)cm |
| コード長 | USBケーブル(Cタイプ)約0.5m |
| 重量 | 約620g |
| 主な材質 | 本体　:ABS樹脂、ステンレス<br>カップ:AS樹脂<br>フタ　:ポリエチレン |
| 付属品 | 専用レシピブック、フタ、カップ、お手入れブラシ |
| 生産国 | 中国 |

※ 仕様、デザインは商品改良のため予告なく変更することがあります。